



母 校 創立百周年事業立ち上がる

同窓生全員の総意を



同窓会報 第33号
平成11年 8月1日
社 上田高等学校同窓会
〒386-0024 上田市大手1-9-8
TEL/FAX 0268-22-3146
発行人 水野 春海
(発行部数25,000部)
印刷所 田辺印刷(株)

百年間幾多の人材を育み送り出して来た母校と、次の世紀を担う後輩たちの一層の発展を願い、この大きな節目を迎えるにふさわしい記念事業が、ここ数年来取りざたされてきた。

昨秋発足した新役員会は年末から年始にかけて「上田高等学校創立百周年記念事業実行委員会」を組織し、委員長に金子八郎前同窓会

本部新役員決まる 創立百周年事業実行体制発足

「若返る同窓会」を目指し、母校創立百周年記念事業を担う本部新役員(理事二十人、監事三人)が昨年八月、新構想の選考委員会によって選出され、九月の会員大会で承認を受けて十月一日付で就任した。

新理事会は百周年記念事業を踏まえて、理事長に水

野春海氏(42期)を再任し、副理事長に再任の甲田英久(41期)、笠原一洋(53期)の両氏に加え新しく小林茂氏(47期)を選出した。

理事二十人のうち新任は甘利隆弘(54期)、小山正子(57期)、柄沢亮(62期)、柿崎規一(70期)の四氏、監事では平野仁一(64期)、小山

秀喜(73期)の両氏が新任され、新時代到来を思わせる体制となった。

また任期三年の代議員も今年二月に各期から推薦された新代議員三百八十一人が、水野理事長の委嘱を受けて本年四月一日就任した。

こうして、新しい理事監事を中心に代議員を加えた活力ある新鮮な実行委員会が、母校創立百周年記念事業に向けて始動した。

理事長(39期)が就任した。金子委員長がモットーとする「同窓生全員の総意による事業」の意を体して、各卒業期や各支部の意見集約を行い、これらを基に事業が策定された。そしてこれに伴う事業分担委員会的主要人事が決定した。

式典、記念事業(会館改

(社)上田高等学校同窓会
平成11年度

会員大会(総会)ご案内

★期日 9月18日(土)

会 場 上田東急イン 国際クリスタルホール
上田市天神4-24-1 TEL 0268-24-1401
上田駅温泉口(千曲川側)より歩いて2分

受 付 15:00より
開 会 16:00 16:30までアトラクション(室内楽)
懇 親 17:30 16:30より大会(総会)
会 費 5,000円

お堀 ばた

▽「人間は一生のうちに会うべき人に必ず会える。しかも、一瞬早すぎず一瞬遅すぎない時に」これは、国民教育者森信三(明治二十九年(平成四年)の残された言葉の一つです。森信三は、「教育哲学」や「人間の生き方」を終生問い続けていました。そして、その言葉や実践は、教育界のみならず経営者の方々の心の支えとしても、地下水脈のように受け継がれてきています。▽「出会い」についての心魂に響く言葉は、多くの先人たちが残してきており、それらの言葉に多くの人が励まされ、勇気づけられています。出会いを大切にしている営業マンの話によると、あるお宅を訪問する際「このお宅が幸せでありますように」と心で念じ、指にその思いを込めてペルを押すとのこと。ひとつの出会いに「思い」や「気」を込めて大切にしていることを教えてくれます。

▽いよいよ上田高校創立百周年へのスタートです。この百年の歴史は、松尾が丘に学んだ多くの方々との出会いの歴史でもあります。先輩方が築かれた校風は、時代とともに変化も感じられますが、百年の校風は、校歌の中に圧縮され、凝縮されていると思います。▽師との出会い、書物との出会い、そして、近ごろではインターネットでの出会いなどいろいろな出会いがあります。しかし、一瞬早すぎず一瞬遅すぎない時の出会いのためには、感性を磨いた自分の力量が必要であると思います。仏教詩人坂村真民の言葉に「めぐりあいの不思議に手をあわせよう」とあります。味わいたい言葉の一つです。

(陽)

紙 面 案 内

- P2 代議員会報告 維持会費拠出状況 会館改装計画図
- P3 支部だより 受章者紹介 七尾高校と姉妹校提携
- P4 「カッ」 千曲川に架かる二つの新橋 中心街の電線地中化
- P5 「カッ」 上田市制八十周年 新装なった横町通り
- P6 母校のクラブ活動紹介
- P7 同期会、OB会情報
- P8 「カッ」 花をつけた里帰りの藤(写真) 新聞班は消えず

快適・便利な同窓会館に改修

代議員会 母校百周年を期に決定

平成十一年度定例代議員会は、本年五月二十九日に約二百人の代議員が出席して開き、予定した十年度事業・決算・十一年度事業計画案・予算案など五議案を原案どおり決定し、会員大会に提出することにした。

各期ごとに目標額を設定し一億二千万円を募集する。記念事業として、老朽化

した同窓会館を、生徒の学習の拠点とし、さらに利用し易く、明るい馴染みのある建物(別図)の改装プランや、地域への感謝の意を込めたNHK交響楽団の演奏会や永六輔氏(50期)の講演会も計画されている。

室内楽班の演奏で 会員大会開く

平成十年度会員大会は十一年九月十二日開かれた。当日の議題は、代議員会で内定した「九年度事業・決算報告の承認」「十年度事業案・予算案」「会員大会の当番期」「役員改選期にあたり理事の選考委員の決定」そして代議員の改選に伴う各期からの推薦、さらに学校創立百周年に伴う記念事業は新役員が決定してから決めていくことで閉会した。

維持会費 減収続く

平成十年度決算は別記のとおり収支残額三十四万二千九百七十七円で、前年より二万円余りの増額となったが収入減の大きなものは、会報広告収入と維持会費。

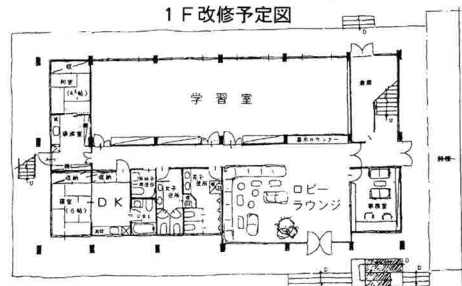
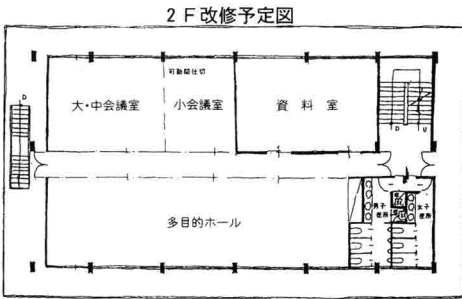
維持会費の抛出状況を見ると、十年度と前年度の比較で総人員は九六・三%、総金額は九九・八%とそれぞれ減だが、一人当たりの額は増の73期、⑤三六・五%増の74期の順。

この日、オープニング・アトラクションと校歌斉唱に母校室内楽班が生演奏して開会したことは画期的なこと、会員大会を和やかな雰囲気にした。同班は、同年五月に第一回演奏会を開いたばかりのもので、今後の活躍が期待されている。

また、本年度会員大会は一面に記載のとおり、九月十八日(土)に59・64・69・74・79の各期の当番による

●金額増では、一位は五八・八増の28期、以下②四一・九増の78期、③三七・五増の93期、④三六・八増の73期、⑤三六・五増の74期の順。

また、会報広告収入減は五年毎の当番であり、各期の責任で果たされることが望まれる。



【一般会計】(要約)

10年度決算額・11年度予算額

○収入の部 (単位:円)

科目	10年度決算	11年度予算
新入生入会金	3,860,000	3,810,000
維持会費	6,565,069	6,600,000
会館維持負担金	509,000	450,000
会報広告代	485,000	604,000
その他計	2,253,364	1,730,000
前年度繰越金	322,040	342,097
合計	13,994,473	13,536,097

○支出の部 (単位:円)

科目	10年度決算	11年度予算
管理費	11,675,418	11,318,500
人件関係	4,279,000	4,413,500
会議関係	2,516,300	2,000,000
通信費	2,449,004	2,450,000
その他計	2,431,114	2,455,000
事業費	1,976,958	2,202,100
会報関係	918,268	1,150,000
その他計	1,058,690	1,052,100
予備費	0	15,497
合計	13,652,376	13,536,097
収支差引残額	342,097	(次年度へ繰越)

●浅間の峰の空高く **五色の旗** のたなびきて.....

54

ごしき 五四期会

栄えある受章おめでとうございます

平成10年度 春の受章者

永井 琢磨 氏(44-4期) 勲四等瑞宝章

平成10年度 秋の受章者

石井禮二郎 氏(44-4期) 勲五等双光旭日章

高橋 昭平 氏(44-4期) 勲四等瑞宝章

滝沢 源平 氏(44-4期) 勲四等旭日小綬章

平成11年度 春の受章者

工藤 道夫 氏(40期) 勲三等旭日中綬章

成沢 淳 氏(41期) 勲四等旭日小綬章

杵掛 信敏 氏(42期) 勲四等瑞宝章

小林 重夫 氏(44-5期) 勲四等旭日小綬章

母袋 恭二 氏(44-4期) 勲五等双光旭日章

塩沢 昭一 氏(46期) 勲四等旭日小綬章

(敬称略)

母校のニホンオオカミ頭骨



母校・上田高校(細川修校長、生徒数一、一五四人)は石川県の七尾高校(山本武志校長、生徒数八三九人)と姉妹校の提携をすることになり、今秋両校にそれぞれ出向いて調印式を行う。

七尾高校(石川)と姉妹校提携

両校が姉妹校として縁結びをするようになったのは、両校が共にニホンオオカミの頭骨を保存していることとしてスタート、同三十二年七尾中学校となった。上田高校は明治二十六年長野県尋常中学校上田支校で始まり同三十三年に上田

支部だより

母校を思う気持ち「負けてまへん」

「真田幸村」が活躍した大阪の街を拠点とする関西同窓会の会

関西同窓会

毎年の総会出席率は約二

会長に丸山瑛一氏

関東同窓会新役員

関東同窓会では、会員名簿のデータ化が済んで、新世紀に向かって新しい役員を選出した。

(新執行部役員)○会長 丸山瑛一 〇副会長 村田寛 〇森浩一 〇堀内忠

母校の井戸放映

真田忍者伝説

上田城跡公園内の真田井戸が「太郎山に通じている」という伝説があり、さらに「校内の井戸も真田井戸に通じているんだ」との伝説を先輩から聞かされた。この話は、現今の生徒は全く知らないでいる。その話がNHKテレビで放映された。上田城と真田氏にまつわる話題を取材したひとコマ

で、案内したのは信州上田・真田忍者連合(真田氏と真田忍者の歴史と文化を後世に伝えたいとこだわりの持った集団)のリーダーのひとり、当会報の編集委員長である横山氏であった。横山氏は「太郎山に通じる伝説もあるが、真田井戸から尼(海士)ヶ淵を伝わり、崖淵から再び藩主館(上田高校)の井戸に入りする話のほうに現実味がある」と力説していた。

盛大に七夕会

支部 長野

長野支部総会(七夕会)は、七月七日長野市のホテル信濃路で開き、会員九十余人が出席。

本部から水野理事長ら来賓を迎え、盛会となった。25期の大先輩から92期の若い卒業生まで、七夕の夜を楽しんだ。

母校の状況

(平成十一年五月現在)

全定制	全 日 制				定 時 制			
	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計
学 年	9	9	9	27	1	1	1	4
クラス数	9	9	9	27	1	1	1	4
生徒数	199	205	224	628	11	10	6	36
男	170	160	139	469	8	4	4	21
女	29	45	85	159	3	6	2	15
計	369	365	363	1,097	19	14	10	57
生徒数	全・定合計 1,154人(男664人 女490人)							
教諭・講師	88人 事務職員 6人 助手・校用技師 7人							
学 校 長	細川 修 全日制教頭 中谷 進							
定時制教頭	工藤信廣 事 務 長 丸山直巳							



本店が新築移転

致しました。
ご利用下さい。

上田信用金庫

上田市材木町1-17-12

※旧本店は、23番目の支店「原町支店」として営業しております。

近く上田市に橋二つ完成

待望の常田新橋と上田大橋

ふるさと
だより

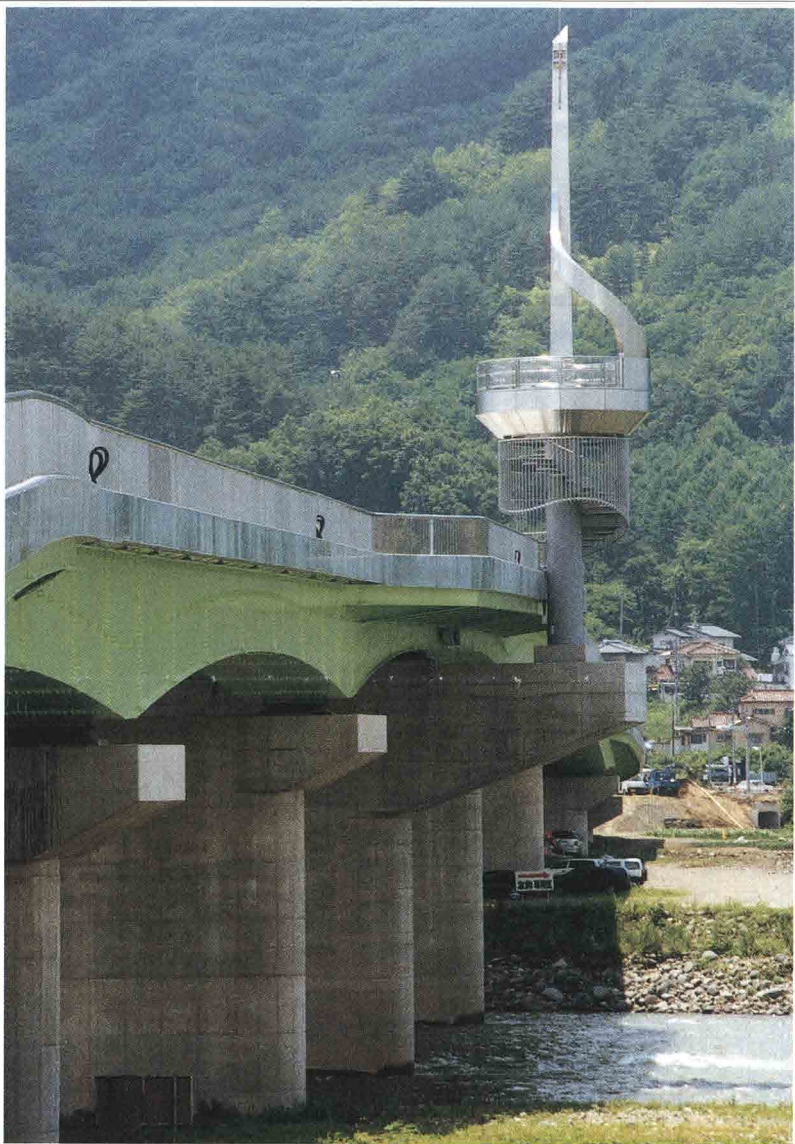
何年か前、こんな話を聞いたことがある。「東京方面の観光バスの運転手は、上田市を通過するのを嫌がっている」と。上信越自動車道が開通する前の話だが、それほどまでに上田市は交通渋滞のひどい所だった。今でも朝夕の通勤ラッシュでは交通渋滞がある。千曲川の右岸側と左岸側を結ぶ「橋」が少ないからだ。その千曲川に、今年から来年の早いうちに橋が二つ完成する。上田市民待望の橋といっている。

橋中央にモニュメント

常田
新橋

「常田新橋」は上田市常田。直径は六メートル。千曲川の上流。田代川の右岸と小牧地蔵の間に長く広く見渡せ

分などの道路改良工事が進められている。左岸側は、小牧橋に通ずる市道川辺町・国分線につながる。常田新橋は平成八年十月



常田新橋のモニュメントは千曲川の兩岸から目を引く上田市の特徴のひとつ「塔」をイメージして造られた

上田大橋は暫定二車線で供用

上田坂城バイパス

「上田大橋」は上田市上塩尻から下之条に架かる橋だ。上田坂城バイパスの一部として建設が進められている。橋は来年三月までには完成の予定だ。

上田坂城バイパスは上塩尻から坂城町小網までの四・九キロメートル。四車線の道路をめぐ

上田大橋は長さが四七〇メートル、幅は一・七五メートル。片側三・五メートルの歩道がつく。来年三月までの完成時には、県営上田野球場の横を通る国道一四三号線築地バイパスとつながるが、このバイパスも今建設中だ。

交通渋滞緩和へ住民の期待は大

今まで、上田市内で千曲川に架かる橋は上田橋、古舟橋、小牧橋、大屋橋、それに上田交通の旧鉄橋を利用した大石橋の五本しかなく、上田市民や周辺町村民からも橋建設の要望が多かった。通勤時の交通渋滞からも、その気持ちがかかるというものだ。長野県下の交通渋滞道路は現在十一か所であるうち二か所は上田市内だ。いずれも橋がかかっている。

上田橋北詰から、橋さらに左岸にかけて一・一五キロメートルの渋滞、通り抜けるには二七分かかる。同じように左岸から古舟橋を通り抜けるには一・三五キロメートルの渋滞で二〇分かかるという。(長野県調査、平成十年六月)

常田新橋、上田大橋、二つの橋が開通すると、車の流れが大きく変わり、交通渋滞もかなり改善されるものと期待されている。

「まち博」など行事相次ぎ開催

今年上田市制八十周年

株式会社
3 5
0268-25-4724

和田龍酒造株式会社

上田市中心西1丁目14-14
0268-22-0461 0268-25-3651
E-mail:wadaryu@ueda.ne.jp

全国新酒鑑評会で、
今年も金賞受賞
こだわりの銘酒をどうぞ

人と自然にやさしいお店づくり

食品の安全性と、牛乳パックやトレーの回収・リサイクルなどツルヤは地域環境保全に真剣に取り組んでいます。



7月15日(木)オープン ツルヤ須坂西ショッピングパーク



新鮮・さわやか・ハーモニー

株式会社ツルヤ

- | | | | | | |
|----|----|---|----|---|---|
| 小野 | 諸沢 | 店 | 佐久 | 町 | 店 |
| 田 | 田 | 店 | 立 | 科 | 店 |
| 丸 | 子 | 店 | 上 | 西 | 店 |
| 小 | 井 | 店 | 御 | 田 | 店 |
| 上 | 東 | 店 | 経 | 沢 | 店 |
| 大 | 屋 | 店 | 塩 | 間 | 店 |
| 滋 | 野 | 店 | 徳 | 野 | 店 |
| 中 | 稻 | 店 | 長 | 南 | 店 |
| 上 | 原 | 店 | 須 | 山 | 店 |
| | | | 坂 | 西 | 店 |

蛭沢川に架かる橋は伊勢宮とマッチするように…。



左岸を結ぶ。全長四八五メートル。橋の幅は一四・五メートル。五メートル。幅に差があるのは橋の右岸詰の出口に、右折・直進・左折レーンの車道を設けてあったり、また中央のおよそ一〇メートル部分は基本となる片側三・五メートルの歩道の幅より広い六メートルとしてあるためだ。

ここにモニュメントも造られた。高さは一七メートル。橋の面から六メートルほどのところには展望デッキがある。ら旋階段で上り、デッキの

中央通り歩道グレートアップ 海野町はアーケード再設置

上田市中心部の電線地中化

今、上田市の市街地中心部の道路が掘り返されて、大規模な工事が行われている。

まず、松尾町の天神一丁目交差点から中央一番街のスクランブル交差点までの四一〇メートル。西側の電線類を地中に埋設する共同溝が出来、歩道も広げて整備が進んでいる。東側も続いて工事に入る。

埋設される電線類は中部電力、N T T、上田ケーブルビジョンなど七本だ。電線類の地中化工事は県の事業だが、上田市では、上田市中心通りまちづくり協議会（保刈定美会長、会

員百二十八人）の会員に景観協定を結んでもらい、街の整備を行う。歩道を今より一メートル広げ、ブロック舗装し、バスシェルター、街路灯などグレートアップする計画だ。街路樹は県が担当するが樹種はまだ決まっていない。完成すると上田市街地は様相が一変するだろう。中央一番街の交差点から原町北交差点までは引き続き工事が行われるよう県へ要望書を出す予定という。

また、海野町も電線の地中化工事が始まっている。こちらには、アーケードをいったんは撤去するものの電線類の地中化が済むと、グレートアップしたアーケードを新設する。

上田市は今年、市制施行八十周年を迎えた。市では「新世紀への絆」をテーマに、各種記念事業を計画、お祝いムードを盛り上げている。メインは十月。まちじゅうが博覧会場になる「まち博」が行われる。空き店舗を利用しながら、貴重な品、珍しい品を展示する。テレビ番組「開運！なんでも鑑定団」の公開録画や、学校お宝展示、蚕都上田を印象づける「絹の散歩道」上田紬のひろがり」など関連事業も同時開催される。「まち博」に向けては、六月から花いっぱい運動のまちづくりを進められ、イベントに彩りをそえる。

十一月七日には記念式典を予定、「だれでもどこでも歌えるような」イメージソングが二曲披露される。同十四日には、NHKの「のど自慢」の公開生放送もあり、今からのどを磨くのに余念のない人もいるか。

旧神職合議所 老朽化で取壊し 横町の道路拡幅

横町の道路拡幅

一方、横町も道路が拡幅された。平成二年から順次工事が行われ、今年、下横町の工事が終わって完成した。

鷹匠町との交差点から蛭沢川に架かる柳橋までの四四四メートルが道幅一六メートルとなり歩道も付いた。春まだ浅い

うちに、街路樹のコブシが白い花をつけ街ゆく人の心をなごませている。

目を引くのは、伊勢宮の境内にあった映画館の建物が取り壊されたことだ。

この建物は、明治十六年に神職合議所として建てられたが、明治二十九年には商業会議所として使われたり、大正十年からは上田自

由大学として、社会教育の場ともなった。戦後は映画館となっていたが、老朽化し取り壊した。

その跡地は伊勢宮境内の広場のとなり、道に面しては海野町自治会の管理する、上田市指定文化財「お舟天王」の御蔵がつくられ、神職合議所に使われていた鬼瓦が展示されている。



上田 第一ホテル

〒386-0012長野県上田市中央2-6-13
☎ 0268-23-0011 ☎ 0268-25-0434

社長 柳澤 章雄（59期）

祝
母校
100
周年



沓掛信敏
和田智晴
岡崎光雄

42期
51期
54期



岡崎酒造株式会社

上田市中央4丁目7-33
☎0268-22-0149 ☎0268-22-0199
E-mail: okazaki@ueda.ne.jp



沓掛酒造

上田市下塩尻
☎0268-22-1903

母校のクラブ活動紹介

◆山岳班

北信越、アベック優秀賞

県大会は六月第一週、雪
なほ深き雨飾山で行なわれ
た。雨飾山は小谷村信越県
境に位置する日本百名山中
の秀峰。迫力有る岩嶺と豊
富な花々、山菜の山。

男子チームは連覇を目指
して健闘し九六・五点を
得たが、わずかに〇・五
点大町高校に及ばず惜しくも二
位。女子チームは入班わ
ずか二か月の一年生をメン
バーに加えてのこれも二位。共
に新潟県巻機山で行なわれ
た北信越大会へ駒を進めた。

巻機山は上信越県境にあ
る池塘の美しい山。大会は
六月十八日より三日間。
狙い撃つかのように本格的
梅雨となり、雨中の競技と
いう最悪のコンディション
であったが、培った伝統の
力と抜群のチームワークを
発揮して両チームとも優秀
賞を獲得した。ブロック大
会での久々の快挙である。

全県的にも山岳部退潮の
中、今年は男女各四人の新
人が入班した。競技登山を
済ませ、いよいよ夏山縦走
に向けての準備が始まる。

最近二年間の
母校への寄贈品

66期 会議室机・椅子

67期 遮光カーテン・暗幕

◆CAM班 夏の高知へ

我々は今年もまた、夏の
高知への切符を手に入れた。
我が班の活動や、「まんが甲
子園」の存在は知る人ぞ知
るという感が強いかもしれ
ないが、今や高知の夏の風

◆空手班

女子組手 北信越三位

空手班は平成四年に準同
好会として発足、同六年に
班に昇格した新しい班であ
る。班員は男子十五人女子
十人で、校内及び民間の道
場を借りて活動している。
空手道の競技は、組手と
形の二種目あり、それぞれ
団体戦・個人戦がある。今
年度東信大会では男女八種
目全てに優勝し、続く県大
会では男子形団体で二位、
女子組手団体で三位となり、
北信越大会出場を決めた。

金沢市で行なわれた北信
越大会では、団体戦として
は初出場の女子が、組手で
三位入賞という快挙を果た
した。



ク ラ ブ の 戦 績

(運動班)

班	戦 績
定 時 制	男子バスケットボール 県大会優勝→北信越・全国大会 女子バドミントン 県大会出場 男子卓球 県団体2位
山 岳	男女ともに県大会2位、北信越優秀賞
男子バレーボール	春高バレー県大会3位、新人・総体県大会ベスト8
女子バレーボール	県大会出場
サ ッ カ ー	県大会出場
卓 球	男女 団体・個人 県大会出場
柔 道	男女 団体県大会出場 男子個人→北信越大会
剣 道	男女 団体ともに県大会ベスト8
弓 道	男女 団体県大会出場
空 手	団体組手 男子県ベスト8、女子県3位→北信越3位 団体形 男子県2位→北信越ベスト8
男子ソフトテニス	団体 県大会ベスト8
女子ソフトテニス	団体 県大会出場
バドミントン	男女 団体県大会出場
男 子 テ ニ ス	団体 県大会出場
女 子 テ ニ ス	団体 県大会出場、個人 県ベスト8
陸 上	女子800m 県大会4位→北信越大会
ソ フ ト ボ ー ル	県大会出場
男子バスケットボール	県大会出場
女子バスケットボール	県大会出場
硬 式 野 球	10年秋 県大会出場
ボ ク シ ン グ	個人ライトウェルター級 県大会優勝→全国大会
軟 式 野 球	10年秋 県大会優勝、11年春 県大会出場
ハ ン ド ボ ー ル	県大会2位→北信越大会
水 泳	男子100m平泳ぎ、200m平泳ぎ ともに6位→北信越大会 女子400mリレー・メドレーリレー・400m自由形 7位、 800m自由形 4位・6位、200m背泳ぎ 8位

◆英語班

ロバート先生と共に

今年度はAETのロバ
ート・クラブトン先生との
会話および映画鑑賞を通じ
て英語力の向上を図ってい
る。十一月の高文連英語デ
ベート大会で好成績をあげ
られるよう毎週火・木曜日
練習に励んでいる。

◆軟式野球班

初の県制覇 秋季県大会

創部以来、初の決勝戦進
出とともに初の栄冠を勝ち
取ることができた。部員数
も少なく練習場所(諏訪形
河川敷)にも恵まれないが、
野球を好きな生徒達の情熱
が成し得た偉業と思う。



ク ラ ブ の 活 動 と 戦 績

(学芸班)

班	活 動 状 況 ・ 成 績
棋 道(囲碁)	女子団体・個人共に県大会優勝→全国大会
吹 奏 楽	コンクール 県金賞→東海大会 銀賞 アンサンブルコンテスト 4チーム県代表→東海大会銀賞
書 道	県書道展 特選1人、金賞1人、入選5人
混 声 合 唱	クリスマスコンサート、県合唱フェスティバル参加
C A M	まんが甲子園出場
天 文 気 象	しし座流星群全国高校生同時観測会に参加

六十九期同窓会開催のお知らせ

(昭和四十六年卒業 46~47歳)

☆ 9月18日(土) 午後6時30分より

☆ 「ささや」 Tel.22-0128

☆ 会費 4000円(予定)

尚、毎年1月の開催を今年に変更しました。

出欠連絡は別に通知いたします。

会長 青木茂人

- | | | | |
|---------|------|---------|------|
| 1組 上原栄治 | 外村充弘 | 4組 田中毅彦 | 坪田秀彦 |
| 2組 羽田富雄 | 下崎勝実 | 5組 高田 忍 | 斎藤弘幸 |
| 3組 竹原基好 | 田中 実 | 6組 市川 泉 | 田中 寿 |
| | 木曾素子 | 7組 武田幸一 | 小林 潔 |
| | | 8組 杉浦英夫 | 田中洋一 |



節目を迎えた同期会

〔38期〕毎年終戦記念日の八月十五日に総会を開いている。

われわれの世代は戦争で苦しめられた。同期では戦死者二十九人を数える。今

8月15日の総会は
黙祷で戦死者悼む

総会を八月十五日としたのは、新しい平和な日本を

卒業40周年

記念同期会

〔57期〕われわれは今年高校卒業から四十年を迎えた。これを記念して同期会を開く。

運動部OB連合会

定期総会を二月二十四日に開き役員改選を行った。

会長には清水周（柔道47期）幹事長春日勇治郎（同54期）会計横関晴弘（同57期）また事務局に山崎壽一（同58期）の各氏を選んだ。

来年度は会長にバレーボール班、副会長に野球班からの就任も決定した。

第九回親睦ゴルフコンペは七月十三日グラランスタージカントリークラブ丸子コースで開いた。

バレーボール班

五月七日に総会を開き、今期はOB会の若返りをはかるため一段階として役員人事体制を組んだ。副会長四人制とし、幹事全員を含めて役

年は卒業六十年。

九月四日（土）午後二時から、東京の池之端文化センター。

当日は、NAOCで報道部長を務めた林正夫氏の講演を予定している。演題は「長野オリンピックあれこれ」。

分割担をしてスムーズな運営をはかる。

総会後の初の事業として、インターハイ県予選出場にあたり、地元役員が激励をした。

年間事業を進めていく中で、総会時に「女子も含める時期では」との声もあり、検討課題の一つとなっている。事務局に峰村孝典氏（73期）が就任した。

OB会つうしん

野球班

一月のOB総会で現役員の留任と運動部OB連合会への代表として高橋繁久（50期）小林弓右司（55期）相沢敏夫（59期）青柳武夫（62期）の各氏を送ること

サッカー班

合を行うことも了承した。若いOBの活躍でOB会が盛り上がるものと期待している。

迎えた日だからだ。必ず黙とうして、戦死者を含めた物故者のごめい福を祈っている。

生存者は少なくなり寂しいことだが、年末の忘年会は温泉で一泊し、新しい年への期待など話し合うのが楽しみだ。

上田幹事会、東京幹事会で詳細を詰め、準備した。

同期各位の大勢の出席を期待している。

問い合わせは関東地区事務局、桑原恒雄氏〇九〇一二

田畑卓郎氏（78期）から提案のあった、野球班OBが監督を務める中学校の交歓試合はOB会も協力して行うことになった。

試合は八月二十二日に予定されている。

また若いOBチームを編成し、現役チームと練習試合を行うことも了承した。

若いOBの活躍でOB会が盛り上がるものと期待している。

サッカー班 一月二日の初蹴りで年度が始まる。この初蹴りを楽しみにしている若いOBも多く、年々参加者が増えている。

母校に贈呈の品
在校生が利用

〔67期〕 今年卒業三十周年を迎えた。先輩から引き継がれている卒業三十周年の母校への記念品贈呈も五月二十九日に行った。

贈呈品は在校生が授業やクラブ活動などで大いに利用している。（六頁参照）

これを記念して同期会を八月十四日、上田駅温泉口のホテル東急インで開く。

同期会は十年ぶりのこと。

前回の出席者八十人を大幅に超える参加を幹事は期待している。

〔77期〕 今年で卒業二十十年になる。今まではクラス単位で活動が続けていた。

しかし、卒業二十十年の節目と来年の母校創立百周年を良い機会として同期生全体の活動に入りたい。今年からその準備を進める。

同期全体の活動準備

連絡先は関勇治氏〇二六八二四一八四八。

バスケットボール班

橋詰武人先生の慰労会を昨年十一月二十一日に上山田温泉「玉の湯」で開き、十五人が参加した。翌日はOB連合会と合同で懇親ゴルフコンペを行った。十八人の参加だった。

一月二日、現役との交流試合の後、同窓会館で総会を開いた。

会長に田辺昭夫（57期）副会長に石井敬二（50期）荒井邦夫（61期）飯島康典（67期）関田了（69期）城下徹（78期）の各氏を選んだ。

荒井久作先生（数学）平成十一年七月十三日逝去昭和十六年から昭和二十七年まで在職

教職員訃報

参加する予定で八月八日に行われる。

'99 夏 青春に再会

67期（昭和44年3月卒業）同期会開催 ☆当日受付歓迎☆

卒業30周年記念事業

- ◇日時 平成11年8月14日（土）午後3時
- ◇場所 上田駅温泉口 ホテル上田東急イン
- ◇会費 8,000円（当日持参）

※担任の先生方にもご案内しております
多数のご参加をお待ちしています。



67期代議員

飯島康典・斎藤孝
金井俊樹・池村修三
島田晴夫・松高久
宮島幹雄・中村和江
堀内留美・白石三郎
斎藤市之助・中野隆平
杏掛邦雄・中村和俊
関秀雄・酒井幸男

母校新聞班が存続

望まれる後輩の活躍

前々号で、母校新聞班が消滅の危機と書いたが、立た存続し昨年十二月に第一八六号を発行した。

一面には「修学旅行」で「ヒロシマを真剣に受け止める姿勢、戦争を回避しようとする意思を持ちたいもの……」と戦争に対する考え方を、広島に被災地を訪れての感想文として、また「中学生体験入学」記事では、生徒・保護者・引率教諭など参加者からのアンケートをまとめ、上田高校に対する良い面の感想の一方「無駄な時間が多い」「効率が悪い」ように感じているのかと生徒の反省を促している。

また、二面には「校内生活意識調査」を「染髪・パーマ」「ピアス」「化粧」「授業中の私語」「授業中のガム」「授業中の居眠り」の六項目にわたり教師と生徒との意識の差を取り上げている。

前の三項目については、生徒の心得として明記されているのをどれくらい生徒が知っていて、それをどのように感じているのかと生徒の反省を促している。



里帰りの藤 見事な花開く

平成九年三月、戸倉町の坂井修一氏（19期）から寄贈され、ゆかりの地上田高校に戻ってきた藤はしっかりと根付き、今春見事な花を咲かせた。

藤は花をつけながら「昔は男ばかりが、花を感慨をもって見たものだが、今は女の子も増えて、昼休みなどには三々五々見に来てくれる。時代の流れかなあ」とつぶやいているようだ。

感呈している。

今後の新聞班の硬派の活躍が望まれる。

同窓会取扱図書のご案内

お申し込みは同封郵便振替用紙で。（送料共）

- | | |
|--|--------|
| 1. 同窓会会員名簿
（1990年版・同窓会編） | ¥4,000 |
| 2. 上田高等学校史「草創編」
（明治8年～明治32年・倉沢 剛著） | ¥1,500 |
| 3. 上田高等学校史「中学前編」
（明治33年～大正15年・柳沢文秋著） | ¥3,000 |
| 4. 上田高等学校史「中学後編」
（昭和2年～昭和22年・校史編集会編） | ¥3,000 |
| 5. 上田高等学校史「高校第一編」
（昭和23年～48年・校史編集会編） | ¥5,000 |
| 6. 高校風土記「上田高校ものがたり」
（毎日新聞102回連載・林邦雄記者著） | ¥3,000 |
| 7. 上田高校柔道会史（柔和会編） | ¥1,800 |
| 8. 上田高校野球部史（野球部後援会編） | ¥5,000 |
| 9. ブロンズ「ミニ校歌碑」
（47期卒業30周年記念作品） | ¥1,000 |
| 10. 戦後上田高校野球部史
（昭和21年～32年）新美欣也（48期）編集 | ¥2,500 |
| | ¥4,000 |

ご寄贈冊子

- 東北会 荒木豊治（35期）
- ホームルーム（63期3年4組）
- 燦燦（4号）（33会）

編集後記

▽長年続けた本会報「古城の門」のスタイルを、見易く、読み易く、親しみの持てるものにと、本号から紙面の大きさ、字詰めなどを一新させた。同窓生諸氏には、どう感じられたか、ご意見をいただければ幸いです。

▽同窓会役員が若返り、母校が百周年を迎えるにあたって、実行委員会が構成され、同窓会館改修を中心とする記念事業が始まる。

▽「維持会費」の向上、「会報の広告」の当番期責任制など解決しなければならぬ問題も今後の課題だ。

▽百年の蓄積と伝統を持つ母校、そしてそれを支える同窓会、ともに新しい世紀を迎える節目にあたり「温故而知新」の精神を胸に、常に創造心を持つ、連帯の意識が必要だ。新風を次の世代に吹き込むために。

編集委員（期）
 山島山（47）
 横青（49）
 香田（55）
 堀内（57）
 増田（61）
 小田（64）
 酒井（66）
 土屋（70）
 林（73）
 井（76）
 木（88）
 原（44-4）
 相談役 佐藤 専太郎

●テレビ・ラジオ広告 ●新聞・雑誌広告 ●屋外広告 ●イベント企画 ●各種印刷企画制作 ●CD-ROM・DVD-ROM ●インターネットコンテンツ

Yes,

We Love Shinsyu-Ueda.

上田がスキダ



●総合広告会社
株式会社 日広

本社／長野県上田市住吉 67-1 TEL 0268-24-1211(代)
 長野営業所／長野市若里 564-11 TEL 026-224-3553
 東京事業所／東京都千代田区三崎町2-9-7 TEL 03-3222-4310(代)

代表取締役 金子 忠身（54期）
 常務取締役 金子 哲也（64期）
 取締役営業部長 原 淳（61期）

●サイン・ディスプレイ製作・施工
 長野造形株式会社
 工場／長野県上田市住吉 263 TEL 0268-25-3600(代)